

つながるひろが

# 市民のひろば

まちの語り場

ちょっと困っていることがあるんだけど…

お気に入りの場所を見つけました!!

これを取材して!!

誰かに聞いてほしい話があります…



**ふ** るさと納税の活用方法について、鹿屋市はお金の使い方が下手すぎ不透明すぎでは。若い世代のために感激するような見える使い方をお願いしたい。(市民の声直行便より)

本市のふるさと納税は、地域経済活性化事業、すこやか・あんしん事業、人材育成事業、環境保全事業、ふるさと会活力推進事業の5つの事業へ重点的に活用することとしています。平成29年度は、情報インフラ整備、かのやプレミアム商品券、医療費の一部助成、乳児への絵本の無料配布を行う経費などに活用しています。ふるさと納税の活用事例については、市ホームページへ掲載し、広く市民の皆様へお知らせするよう改善いたしました。今後も、寄附者の意向を踏まえ、活用を図ってまいります。

**町** 内会で、清潔感のあるステーションに！ごみ収集車に迷惑をかけないステーションに！と、ゴミステーションの美化に務めています。違反ごみには「持ち帰ってください」の貼紙をし、かごから出して並べています。ごみ収集車の方々にも、どんな小さなごみにも違反黄色シールを貼ってもらっています。感謝！正々堂々ごみを出しましょう！と言いたい。(N・Tさん・70歳・女性)

日頃から、ごみステーションの適正な管理に努めていただきありがとうございます。皆さんがいつもごみステーションを清潔に管理されていることはもちろん、一人ひとりが、ごみを正しく出すことで、ごみ収集車に迷惑をかけるという目標が達成されると思います。しかし、一部の人が違反ごみを毎回出されているということで、皆さんのご苦勞もなかなか報われないと伺い、悲しい気持ちになりました。しかし、皆さんのごみ収集車の方の努力が実を結び、適正なごみ出しが行われる日が一日も早く訪れることを期待しています。

**か** のやくるりんバス、今までよくわからなかったので使うことをためらっていました。ですが、今回の特集を見て、今後の休みに子どもとバスで小旅行してみようと思えました。乗り物が大好きな3才の息子。喜んでくれるかな？楽しみです。(N・Mさん・31歳・女性)

10月1日から、くるりんバスの運行ルートを見直すことになったことから、9月号に「くるりんバスで出かけよう」と題し掲載させていただきました。また、くるりんバスを利用して、市内の各所を巡る楽しさを伝えられたいという思いから、市街地3エリアを周遊するプランを二例として掲載したところです。また、3地区限定の

「フリー乗降」や、実際に利用されている方の利用例など掲載しておりますので、生活に密着した利用につながれば嬉しいです。お便りにありました、息子さんとの小旅行、楽しい時間を過ごしていただけたものと思っています。また、小旅行の感想や新たなプランの提案などありましたら、お便りいただきたいと思います。

**ま** ちの保健室、街フォトスクラップ、青年海外協力隊レポート等、興味深いページが盛り沢山でしたが、私が特に印象に残っているのは、「72年前の記憶」です。お二方の苦く辛い気持ちが文面で痛いほど伝わってきて、後世の私たちが忘れてはならない出来事であると感じました。(H・Sさん・25歳・女性)

終戦から72年が経った今、本市としましては市民の皆さんに少しでも多くの体験談をお伝えし、平和の尊さ、ありがたさについて今一度、考えていただく機会にしていきたいと思っています。多くの尊い若人が特攻隊として出撃されたこの鹿屋から平和教育、平和を叫び続ける役割があると考えており、平和教育や戦跡保存、平和学習ガイドを通じた平和学習や戦跡ツアーを行っています。今後も機会をとらえ、戦争体験談など掲載してまいります。